

市内公営住宅の

入居予備者を募集します

空き室が生じた場合に入居できる「入居予備者」を募集します。

市営住宅

募集団地

砂原団地・梅木団地・中多久駅前改良住宅・東多久駅前団地・別府団地・多久ステーション南ハイツ

○梅木団地、中多久駅前改良住宅については、高齢者等の単身入居ができる部屋があります。

○多久ステーション南ハイツ（全30戸）のうち10戸は、特定公共賃貸住宅（中堅所得者用ファミリー向け住宅）です。

■受付期間

2月6日（金）～2月20日（金）
（土、日、祝日を除きます）
8時30分～17時15分

■入居予備者抽選会

日時 3月8日（日） 10時～
会場 中央公民館2階視聴覚室

＊募集案内は1月16日（金）から建設課で配布します。

■問い合わせ・受付

建設課 建築住宅係（本庁舎1階）

☎75-4826

県営住宅

募集団地

筋原団地・砂原団地・北多久団地
（いずれも北多久町）

■受付期間

2月5日（木）～2月12日（木）
（土曜祝日を除く）
8日（日）は受付ます

9時～18時

※県営住宅の申込書は多久市役所の建設課でも配布しますが、市役所では受付できません。

■入居予備者抽選会

日時 2月23日（月） 9時30分～
会場 佐賀県職員互助会館2階

■問い合わせ・受付

佐賀市 城内一丁目6番5号
佐賀県住宅供給公社
県営住宅管理課

☎25-2525

お知らせ

公営住宅法施行令が改正され、平成21年4月1日からの応募者には、市営・県営ともに新しい入居収入基準が適用されます。

地域の安全・安心を守るために 県内初の高度救助隊が発隊します

佐賀広域消防局では、近年多発する大規模地震災害などに迅速・的確に対応するため、高度救助隊を発足させます。この高度救助隊は、地震災害のほか、列車事故などの特殊な災害、または住宅密集地などで大規模な火災が発生した場合に、管内（佐賀市・多久市・小城市）すべての災害地へ出動します。

- 高度救助隊とは -

人命救助に関する専門的かつ高度な教育を受けた隊員5名以上で編成し、高度救助用器具を装備した部隊です。

- 高度救助用器具とは -

【画像探索機】

倒壊家屋や瓦礫などの下敷きとなった被災者の存在を特殊なカメラで探索します。

【地中音響探知機】

がけ崩れによって、土砂などに生き埋めにされた被災者の音声を探知し、存在を確認します。

【夜間用暗視装置】

夜間において、被災の状況などを視認することができます。

【熱画像直視装置】

赤外線で暗闇や煙の中에서도生存者を見つけ出すことができます。

【地震警報器】

地震の初期の波動を感知し、警報を発し、地震災害現場での2次災害を防ぎます。



■高度救助隊の発隊式

日時 1月23日（金） 10時から
場所 佐賀広域消防局屋外訓練場
（佐賀市兵庫町大字藤木）

※高度救助隊員のワッペン（バッジ）の授与、高度救助隊による展示救助訓練を実施します。

■問い合わせ

佐賀広域消防局 消防課 ☎33-6761
多久消防署 ☎75-2191